

2 報告事項

(1)地域福祉に係るアンケートのクロス集計結果について

第4回策定部会にて報告した標記アンケート（速報版）に加えて、クロス集計した結果を報告する。

■クロス集計①

質問1 × 質問3

【活動されている地域】 × 【気づき・受けた気になる相談・対応困難な事例】

■クロス集計②

質問2 × 質問3

【活動されている分野】 × 【気づき・受けた気になる相談・対応困難な事例】

■クロス集計③

質問2 × 質問4

【活動されている分野】 × 【連携を強めていきたい団体や専門職】

■クロス集計④

質問3 × 質問4

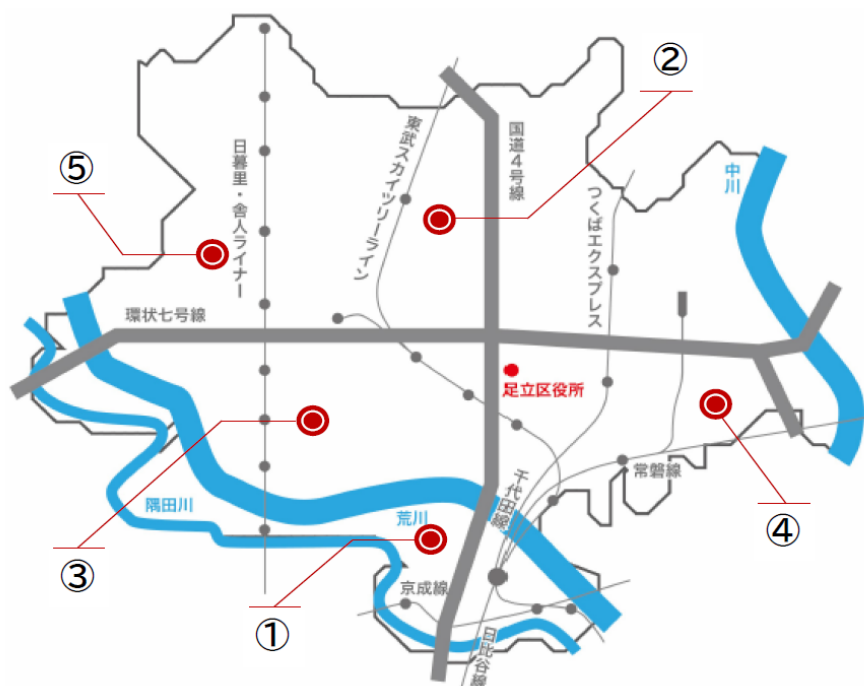
【気づき・受けた気になる相談・対応困難な事例】 × 【連携を強めていきたい団体や専門職】

詳細は別紙資料1を参照

(2)地域懇談会実施の途中経過について

計画策定過程の一環として、8月29日（火）から順次実施している地域懇談会について、途中経過を報告する。

① 実施会場ごとの参加募集状況



※ 開催日時順 令和5年9月1日時点

	日時	応募人数	参加人数(うち実施地域内の方)
①	8月29日（火）19：00～20：45 千住柳町住区センター	11人	9人（8人）
②	8月31日（木）19：00～20：45 竹の塚障がい福祉館	28人	26人（14人）
③	9月5日（火）19：00～20：45 興本地域学習センター	6人	—人
④	9月9日（土）10：00～11：45 東和住区センター	13人	—人
⑤	9月10日（日）10：00～11：45 鹿浜地域学習センター	9人	—人

② タイムスケジュール・実施内容詳細

第4回策定部会にて報告したもののからタイムスケジュール・実施内容を見直し、以下のとおり実施する。

地域懇談会:1時間45分+参加者交流:15分

	所要時間	進行	実施項目	内容・備考
①	5分	区	■開会・導入	① 開会挨拶 ② 計画の趣旨・懇談会の狙いを説明 ③ 懇談会の進め方説明
②	5分	委託事業者	■アンケート結果概要説明	5/19(金)～6/23(金)に実施したアンケート結果の概要説明
③	30分	委託事業者	■グループワーク① 参加者自己作業 自己紹介+内容を共有 内容の深掘り	日頃地域で活動・暮らしているなかで感じていること、福祉に関する問題・課題を意見交換
④	30分	委託事業者	■グループワーク② 課題ごとに解決に向けた取組み・アイデアの意見交換	① 地域で解決をしようとするための取組み・アイデア ② 取組む際に考えられる支障要因
⑤	10分	委託事業者	■他グループの意見見学	他のグループで出た意見をまとめた模造紙を各自で回って見学
⑥	5分	委託事業者	■他グループの感想共有	自席に戻り他グループ意見の感想を共有
⑦	10分	委託事業者	■全体発表	① 各グループのファシリテーターが発表 ② 1グループ2分程度
⑧	5分	委託事業者	■全体での意見交換	① 挙手性で実施 ② 時間を要する場合は10の交流時間に対応
⑨	5分	区	■閉会 ※ 地域懇談会全体はここで終了	① 今後の計画策定について(パブコメ等) ② 地域懇談会アンケート記入依頼 ③ 閉会挨拶
⑩	15分	—	■参加者自由交流時間	参加者同士交流のための自由時間

③ 途中経過の報告(2回実施しての気づき等)

第5回策定部会までに実施した、以下の2会場での地域懇談会で得られた気づきや、グループワークで共有された地域課題や解決に向けた取組みについて報告する。

■8月29日(火) 千住柳町住区センター ■8月31日(木) 竹の塚障がい福祉館

- ① 外国人問題 地域や福祉サービスとなかなか繋がらない
- ② こどもの居場所/見えない貧困
- ③ 町会・自治会活動の高齢化
- ④ 次なる担い手の不足が地域課題
- ⑤ 見守りをして不審者のように見られる
- ⑥ 地域のつながりの不足や情報不足/地域イベントの共有
- ⑦ 若者とのコミュニケーションがない/働き盛りの年代は地域福祉に携われない
- ⑧ 何でも相談できる窓口(よろずや相談)が必要
- ⑨ 集合住宅の孤立・孤独死
- ⑩ ごみ捨て・ごみ屋敷
- ⑪ 当事者単位ではなく家族全体のケアが必要



← 地域懇談会の様子 ↑

3 議事事項

(1)第4回計画策定部会での検討事項について

7月24日(月)に開催した第4回計画策定部会において頂戴したご意見等について、検討状況について報告する。

	第4回策定部会でのご意見	検討・反映状況
1	基本理念(案)の「つながり・認め・支えあう」について、それぞれ「あう」は省略しなくてよいのではないかと。	印象的で記憶に残りやすく、端的に表現して核心に触れることに重点を置き、この基本理念案で進めたいと考えている。 「あんしん」は、よく使われるありふれたワードではあるが、 ① 地域福祉の考え方「それぞれの地域において人びとが 安心 して暮らせる」 ② 足立区基本計画の柱の1つ「いつまでも健康で住み続けられる 安心 の暮らし」にも共通して謳われ、保健・福祉分野のすべてに包含されることから、この基本理念案で進めたいと考えている。
2	基本理念(案)について、「あんしんのまち」ではなく、もっとインパクトがある、いい言葉はないかと。	
3	「施策⑤ 複合課題や狭間のニーズへの寄り添い支援」が新しいため、冒頭の施策①にしてもいいのではないかと。	まだ足立区での実施体制も検討段階で、未確定の事項が多いことから、計画素案の段階では施策⑤のままで進めていく。
4	アンケート結果で、回答が伸びなかった「ヤングケアラー・ダブルケア・虐待」について、回答が低いからこそ、こよう事例もあると認識することが大切であると。	特に「質問3:地域課題」では、日頃活動するなかで気づいたり、気になる相談を受けたり、対応困難であった事例を記載していただいている。
5	アンケートについて、結果や数値だけではなく、大事な意見が見落とされないようにまとめてほしい。	本計画と別にまとめる報告書には、貴重な意見として可能な限り現場の声を掲載する。

	第4回策定部会でのご意見	検討状況
6	「施策③ 自立した生活の促進・支援」について、地域で孤立しない・孤立を防いでいくことも大切になる。住宅確保だけでなく、居住支援の視点も入れてはどうか。	施策③-1：住まい確保の支援に、居住支援の要素を盛り込み、取組み事業も計画に記載していく。
7	アンケート結果について、どの分野の方が、どことの連携強化を求めているかを把握するため、クロス集計をお願いしたい。	「質問2：活動分野」と「質問4：連携を強めていきたい団体や専門職」についてクロス集計を行い、報告書にまとめていく。
8	アンケートについて、区域・地域ごとの課題や問題をまとめていく考えはあるか。	「質問1：活動区域」と「質問3：地域課題」についてクロス集計を行い、報告書にまとめていく。
9	ヤングケアラー・ダブルケアの回答数値が低いのが気になっている。どういった質問であったか確認するため、調査結果にアンケート用紙も一緒につけてもらえるとよい。	本計画と別にまとめる報告書には、「アンケート用紙」及び「ご案内」を添付する。

(2)計画素案:第1章～第3章について

庁内作業部会で進めている段階のものではあるが、計画イメージの共有のため、計画第1章～第3章案をお示しする。

詳細は別紙資料2を参照

—主な取組—

取組①：見守り・生活支援

- ★高齢者の見守り支援の充実【高齢福祉課】
- ★高齢者実態把握訪問【地域包括ケア推進課】
- ★元気応援ポイント事業【介護保険課】

担当

高齢福祉課 在宅支援係
地域包括ケア推進課 地域包括支援センター担当
介護保険課 介護保険係

取組②：生きがいづくり

- ★友愛クラブ連合会・老人クラブの活動支援【高齢支援課】

担当

高齢福祉課 高齢調整係

取組③：虐待防止

- ★高齢者虐待の早期発見・支援の進展【高齢支援課】

担当

高齢福祉課 高齢援護第一・第二係

取組④：事業者間の連携

- ★多職種連携研修【地域包括ケア推進課】

担当

地域包括ケア推進課 医療・介護連携推進係

取組⑤：介護人材の育成・定着・事業者支援

- ★介護職員宿舎借り上げ支援事業【介護保険課】
- ★介護ロボットや ICT 等のテクノロジーの活用【介護保険課】
- ★特別養護老人ホームの整備【介護保険課】
- ★介護施設における BCP 策定支援【介護保険課】

担当

介護保険課 介護事業支援係
介護保険課 特養整備推進担当

(4)計画素案:第6章～第7章について

◇第6章:計画の推進に向けて

国が掲げる「地域共生社会」を目指す重層的支援体制として、足立区でも整備に向けて、福祉部を中心に検討を進めている。

これまでの属性別（高齢・障がい・子ども・生活困窮など）の支援体制では対応困難な、複合的な支援ニーズや狭間のニーズを支援していくため、足立区として実施していくこと・方向性を、本章に記載する。

◇第7章:資料編

本部会や庁内作業部会の開催状況や名簿、関連法令などを掲載するとともに、地域福祉に係る用語について、それぞれの正しい意味の啓発・理解促進を兼ねて、本章に記載する。

アルファベット

- DV
- ICT
- LGBT
- NPO
- NGO
- PDCA
- SDGs
- SNS

あ行

- アウトリーチ
- アクセシビリティ
- 医療的ケア児
- エンディングノート

か行

- カラーユニバーサルデザイン
- グリーンケア
- ゲートキーパー
- 圏域
- 権利擁護
- 合計特殊出生率
- 合理的配慮
- 子どもの貧困
- 個別避難計画
- コミュニティソーシャルワーカー

さ行

- ジェンダー
- 社会福祉協議会
- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー
- 重層的支援体制
- 住宅確保要配慮者
- 情報リテラシー
- 生活保護
- 成年後見制度

た行

- 多機関協働
- ダブルケア
- 地域福祉
- 地域共生社会
- 地域福祉コーディネーター
- 地域包括ケアシステム
- 地域包括支援センター

な行

- 認認介護
- 認知症
- ネグレクト

は行

- 8050
- 発達障がい
- バリアフリー
- ひきこもり
- 避難行動要支援
- フレイル
- 保護司

ま行

- 民生・児童委員

や行

- やさしい日本語
- ヤングケアラー

ら行

- ライフステージ
- 老老介護

わ行

- 我が事・丸ごと

4 意見交換・その他

今後のスケジュールについて

全体の計画策定スケジュールについて改めて共有する。
各計画策定部会の詳細は、開催1か月前に事務局から通知する。

年	月	計画策定工程	計画策定部会 (推進協専門部会)	庁内作業部会
令和 5年	2月	アンケート案作成 基本理念・基本方針検討 計画構成案検討		第2回:2/28(火)
	3月		第2回:3/27(月) 【書面】	
	4月			
	5月	アンケート実施(5/19~6/23)		
	6月		第3回:6/30(金) 【書面】	第3回:6/30(金)
	7月	アンケート集計・分析 地域懇談会実施(5か所) 計画素案作成作業	第4回:7/24(月) 【対面+web】	第4回:7/28(金)
	8月			第5回:8/29(火)
	9月		第5回:9/4(月) 【対面+web】	第6回:9/28(木)
	10月		第6回:10/23(月) 【書面】	第7回:10/24(火)
	11月	パブリックコメント実施 (11月27日~1か月予定)	第7回:11/7(火) 【対面+web】	第8回:11/16(木)
	12月			第9回:12/26(火)
令和 6年	1月	計画案最終調整		第10回:1/ ()
	2月		第8回:2.27(火) 【対面+web】	第11回:2/28(水)
	3月	計画策定		
	4月	計画の印刷製本		